

九州電力株式会社川内原子力発電所第2号機の
原子炉等規制法に基づく工事の計画の申請の概要

1. 申請者及び申請年月日等

申請者：九州電力株式会社 代表取締役社長執行役員 池辺 和弘

申請年月日等：

平成31年 4月 5日（原発本第2号）

補正年月日等：

令和 元年 9月25日（原発本第92号）

2. 発電用原子炉を設置する工場又は事業所の名称及び所在地

名称：川内原子力発電所

位置：鹿児島県薩摩川内市久見崎町字片平山

3. 発電用原子炉施設の出力及び周波数

出力： 1, 780, 000 kW

第1号機： 890, 000 kW

第2号機： 890, 000 kW（今回申請分）

周波数： 60 Hz

4. 申請範囲

その他発電用原子炉の付属施設

2 常用電源設備

2 変圧器

(1) 変圧器

(2) 保護継電装置

4 常用電源設備の基本設計方針、適用基準及び適用規格

5 設計及び工事に係る品質管理の方法等に関する次の事項

(1) 品質保証の実施に係る組織

(2) 保安活動の計画

(3) 保安活動の実施

(4) 保安活動の評価

(5) 保安活動の改善

5. 工事の計画の内容

種類：発電用原子炉の基数の増加の工事以外の工事

内容：その他発電用原子炉の付属施設の常用電源設備

6. 申請の理由

川内原子力発電所の特高開閉所について、外部電源の信頼性向上の観点から、受電系統を2ルート3回線から3ルート6回線（500kV送電線1ルート2回線、220kV送電線2ルート4回線）に変更し、外部電源回線数の増強を図る。これに伴い、発電用原子炉施設の基本設計方針に反映する。